

令和6年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

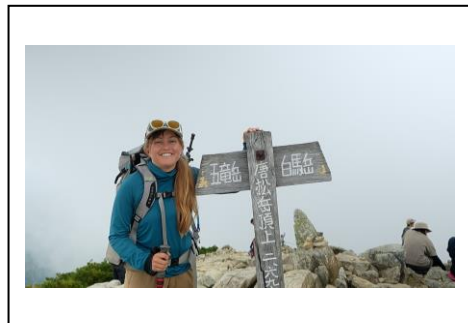
事業名	「信州山小屋のおもてなし」推進事業
事業主体 (連絡先)	株式会社 白馬館 長野県北安曇郡白馬村北城6307番地口
事業区分	(4) 安全・安心な地域づくりに関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	4,290,000 円 (うち支援金: 3,432,000 円)

事業内容

白馬連峰を代表する登山ルートを使用し登山マナー、自然保護への取り組みを理解していただく事で持続可能な山岳観光につなげる
白馬連峰登山ルートを使用し、啓発内容についてドローン映像を交えて撮影した
撮影期間

8月5日～8月7日 梅池・白馬岳・鍾温泉ルート

9月3日～9月5日 八方・五竜岳ルート



【五竜岳登頂シーン】

【目標・ねらい】

- ① 安心・安全な登山の情報拡散
- ② インバウンド客へのマナーの周知徹底
- ③ より良い山の過ごし方楽しみ方の情報伝達

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ・海外の登山客のマナー意識の向上と自然環境の保護に役立ち、遭難事故の抑止となるように使用します。
- ・登山道の整備、植物の保護、巡視がいかに重要で、そのことが持続可能な山岳観光になることへの理解を深めます。
- ・事前に登山に必要な情報をお知らせするためにホームページ等に掲載して啓発に使用します。
- ・初めてのルートでも登山のイメージすることができ、時間配分や注意するポイント等を理解する事で

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。(今後の事業展開、取組の継続に向けた財源確保など)。

白馬館ホームページや YouTube にもアップすることにより登山マナーや山での過ごし方について広報し、より安全な登山に結び付けていきます。特にこれから多くなりそうなインバウンドのお客様にも、日本の登山の仕方を予約時点で見ていただけるようにしてまいります。

※自己評価 【 A 】

【理由】

予想以上の映像が出来たことから今後お客様に映像を通じて訴え、登山マナー等分かりやすく解説できました。改めて山岳景観の素晴らしさを実感しました。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある